



IL SALVIATINO

フィレンツェの新星、イル・サルヴィアティーノが提案する 魅力あふれるフェスティブシーズンの過ごし方

フィレンツェの高級店でプライベートショッピングから、トスカーナのグルメ体験まで。

12月24日、25日、31日は、世界的に有名なフィレンツェの大聖堂でミサも。

2010年11月



イタリアの歴史的な美しい町、フィレンツェを眼下に見下ろし、世界的に注目を集めるラグジュアリー・ホテル、イル・サルヴィアティーノではフェスティブシーズンに際し、トスカーナのグルメ体験、VIP待遇のショッピング、文化的体験ツアー、ワインテイスティング、料理教室、ライブ・エンターテインメント等のスペシャルなメニューを揃え、わずか660ユーロのお得なコースをご提案いたします。

ロマンチックなトスカーナ地方で様々な体験ができるこの特別なホリデーシーズンのプロモーションは2010年12月22日から2011年1月9日までの期間限定です。

ジュニアスイートまたはドゥオモ・ビュー・デラックス・スイートへのアップグレードは660ユーロから880ユーロで、さらに5つのシグニチャースイート（ザ・メロディア、アフレスコ、テリアッチ、オジェッティ、そしてマルチェロ・スイート）にご滞在のコースは1,200ユーロからご体験いただけます。

朝はヨガやピラティス、さらにサウンド・セラピー等でリラックスを、さらに地元の市場を訪れる料理クラス（12月24日、27日、30日に予定）も開催されます。

日中のエクスカーションには、フィレンツェの最高級ブティックへのショッピング、周辺の田園地帯へのツアー、さらにガイド付きのシティツアー等が用意されています。シティツアーでは列に並ぶこともなく、無料でウフィツィ美術館やラ・ギャラリア、そしてバルジェッロ博物館へ入場することが可能です。

午後には、音楽や温かいマルドワイン（ホットワイン）も味わえる地元の伝統工芸のマーケットがヴィラ内にて催され、またアジア風アフタヌーンティーをお楽しみいただけます。夕方には、毎日ワインテイスティングが開催され、さらに夕食後にグラッパのテイスティングも行われます。

滞在中の朝食、昼食、夕食は、カセンティーノ、マレンマ、ルニジャーナ、クレーテ・セネージやガルファニャーナ等トスカーナの各地方独特の料理をお楽しみください。大晦日には2011年を迎えるにふさわしい特別なディナーもご用意しています。



この期間、毎晩ライブミュージックがゲストをお迎えします。ご希望であれば、12月24日、25日、31日に世界に名高いフィレンツェのドゥオモ大聖堂で行われるミッドナイト・ミサにて感動的な体験をしていただけるようシャトルサービスもご用意いたします。また、フェスティブシーズン中はスパの全トリートメントメニューを20%引きでご利用いただける特典付きです。

各ゲストルームには「サービス・アンバサダー」がアサインされており、パーソナル・コンシェルジュとして、願いを叶えるランプの精のようにゲストのニーズにお応えします。トスカーナの最新傑作として世界的に人気を博し

ているイル・サルヴィアティーノは、新しくオープンしたトップクラスのホテルが目標とする国際的な賞において「大変洗練され、大変フィレンツェ風(である)」と2010年に最高級の賛辞を受けています。

15世紀のヴィラを修復したこの素晴らしいホテルは、コンデナスト・トラベラー誌の「ホット・リスト2010」の中で『最高にクールな世界の新しいホテル66』のひとつにランクインされました。

45室のヴィラには、アジア以外で初めて作られたテワラン・スパが併設され、ワールド・トラベル・アワードにてイタリアの「リーディング・ブティック・ホテル」および「ヨーロッパにおけるリーディング・ニュー・ホテル」にノミネートされています。

イル・サルヴィアティーノはイタリアのホテル開発運営会社、MPgにより開発されました。その細やかなディテールやサービスは同会社社長であり、創設者であるマルチェロ・F・M・ピゴッツォがインターコンチネンタル・ホテルズのアジア・パシフィック社長として香港に勤務していた際の経験にインスピレーションを受けています。

「ヴィラそのものは大変イタリアンなのですが、サービスはアジア最高クラスのエクセレンスにインスパイアされています。」と彼はコメントしています。



イル・サルヴィアティーノについて

イル・サルヴィアティーノは、フィレンツェのルネッサンス時代の山荘を1,500万ユーロ規模の大改装を経て、オールスイートのラグジュアリー・ホテルとして新たに生まれ変わらせました。フィレンツェの中心から近いフィエーゾレの丘に建つイル・サルヴィアティーノは、15世紀に建てられた山荘が原形で、ヨーロッパのホテル開発運営会社「MPg」、および著名な建築家、ルチアーノ・マリア・コロンポにより蘇りました。

トスカーナの起伏が続くフィエーゾレの森に囲まれた敷地に建つこの邸宅は、昼夜を問わず美しいフィレンツェのスカイラインを見渡すことができる恵まれたロケーションです。イル・サルヴィアティーノの歴史は1320年までさかのぼり、時代と共に姿を変え、やがて貴族の社交の場へ変貌を遂げました。16世紀にイル・サルヴィアティーノと命名され、その後長きにわたり芸術家、演劇家など知的階級の貴族が集う、まさに文化人の社交の場としてその名を馳せました。そして、2年の歳月を費やした大改装を経て、18世紀から19世紀のイタリアを彷彿とさせる歴史と文化をモダンなデザインやテクノロジーと大胆に融合させ、タイの有名なデヴァラナ・スパと最良のロケーションに恵まれ、イタリアの屈指の5スターラグジュアリー・リゾートとして誕生しました。

イル・サルヴィアティーノのファインダイニングコンセプトは、「グラッポロ」(ブドウの房の意味)で、ユニークな美食体験からデヴァラナ・スパのヘルスフード・レストランまで多彩にご用意しています。フィレンツェ人のシェフ・サヴェリオ・スパラグリは、トスカーナ料理の巨匠として広く名を馳せています。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
イル・サルヴィアティーノ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

TEL: 03 3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp

<http://www.kentosnetwork.co.jp>

